

「人財」でお困りなら
株式会社
ミヨシ・ロジスティックス
042-779-6619 <http://miyoshi-log.co.jp/>

原字制作：株式会社クライムエヌシーデー

KANAKEI かながわ経済新聞

会社成長の専門家
りんくグループ
042-730-7891
www.link-tax.com
税務・会計・経営支援
ちょうどいい
りんく

2020年5月号 Vol.077

かながわ経済新聞 2020.5月号

吉田英訓の 連載記事が掲載されました

アウトソーシング(外部委託)活用法

第5回：アウトソーシングのメリット②

引き続き、アウトソーシング(外部委託)のメリットとデメリットについて説明します。新型コロナウイルスの感染拡大は、中小企業にとっても業務継続に大きな支障を来しています。製造業である限り、生産をストップするわけにはいきません。今は時間との戦いです。現状でできることを精一杯こなすしかないと思います。

しかしながら、たとえ新型コロナが収息したとしても、想定外のことがいつ起きても不思議ではありません。万が一、事業を継続するためにも、アウトソーシングは選択肢の一つに入れておくべきだと思います。

さて、アウトソーシングという「コストが高くなる」とのイメージをお持ちの経営者もいるかと思いますが、実はメリットの一つが「コスト削減」なのです。

アウトソーシングの魅力に、専門的かつ高度な業務を

専門業者に外部委託し、人件費を変動費化させることができることがあります。さらに、派遣による人材確保が可能になることで、人材の育成費用も減らせるのです。そのため、近年ではアウトソーシングの導入理由として、真先に「人件費の削減」を掲げる企業が増えてきたようです。



吉田英訓の

着眼大局 着手小局
～人と企業～

とはいえ「コスト削減」だけを目的としたアウトソーシングの活用は、デメリットも存在します。それは「社内ノウハウが蓄積できない」という点です。アウトソーシングした業務に関しては、レベルアップが期待しにくくなります。

以上、アウトソーシングを活用する場合は、コスト削減を実現しつつ、どの業務に適用するかを、経営者は戦略的に考える必要があると思います。次回もアウトソーシングについてお話しします。
(ミヨシ・ロジスティックス代表取締役/南西フォーラム委員長)